

# やすらぎの村便り

## 「訪問リハビリテーション」

訪問リハビリテーション（以下、訪問リハビリ）は、病院やリハビリテーション施設への通院・通所が困難であったり、退院・退所後の日常生活に不安があるようなときに行われます。リハビリの専門職がご利用者の実際の生活の場を訪問し、日常生活での自立と

と積極的に連携を図り、ご利用者様とご家族様の希望に寄り添いながら、安心、安全にその人らしい在宅生活が継続できるよう支援します。

まず、心身障害、生活障害、住環境等を確認して、自宅生活の中でご利用者様自身の機能維持・向上を目指します。医療機関では行うことができない実際の生活場面に

即した能力的な部分へのアプローチを行います。医療機関では行うことができない実際の生活場面に

具体的なりハビリ内容としては、高齢になると活動性の低下に伴い、筋肉や関節が硬くなる傾向にあります。そのような症状を予防・改善するために、体調や痛みに応じたリラクゼーションや関節運動・ストレッチを実施し、筋力や疲労度を考慮した筋力トレーニングを実施します。また、屋外での歩行練習、階段昇降の練習、浴槽を跨ぐ練習等、ご利用者様に必要な動作練習を行っていきます。

訪問リハビリは、主治医によりリハビリの必要性が認められた場合にサービスを受けることができます。国家資格を有する理学療法士・作業療法士などのリハビリ専門職が

を行います。



訪問リハビリは、介護保険のほか、医療保険でも利用することができます。詳しい情報やご相談、ご質問は当事業所までお気軽にお問い合わせ下さい。

やすらぎの村

狭山訪問看護ステーション

作業療法士 岡 昌宏